

食べられないを 支える

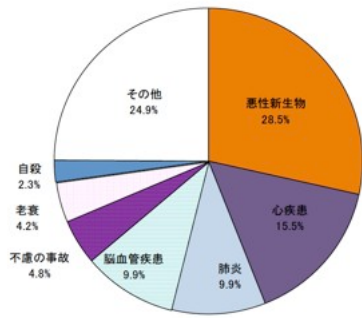
介護職向け研修会 2013/10/15

動けない期間が
3-10年程度

- 認知症
- 脳血管障害
- 神経難病（パーキンソン病など）



国の死因統計



国の死因統計

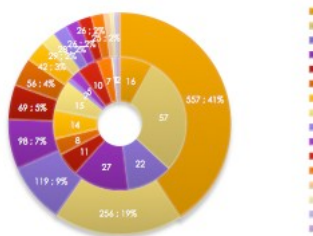
老衰、脳血管障害、肺炎

合計23%

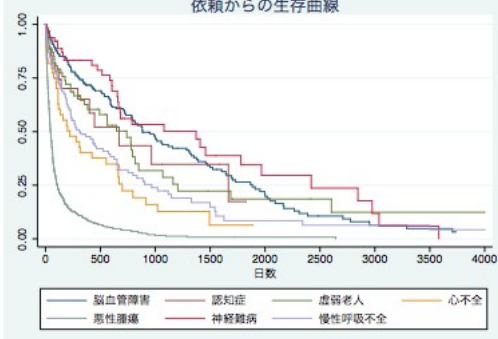
長期療養後の看取りの可能性



疾患の内訳



依頼からの生存曲線



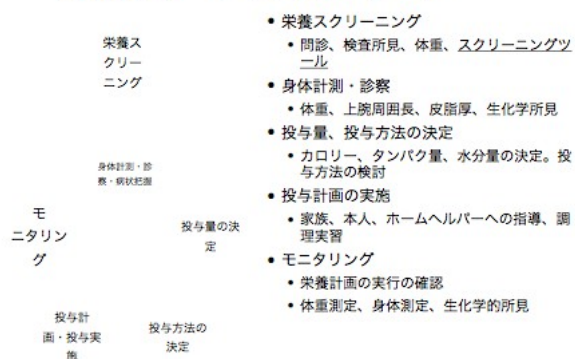
栄養の問題が大きい

ある、患者さん

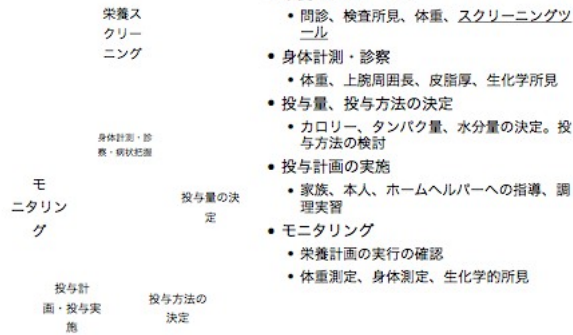
- 80歳男性 身長160センチ 体重45kg
- 脳梗塞後 左片麻痺ベッド上の座位のみ可能
- 嚥下障害あり、食事はむせてしまい十分に取れない。
- 3ヶ月間で5キロの体重減少

みなさんは
どの様に対処して
いますか

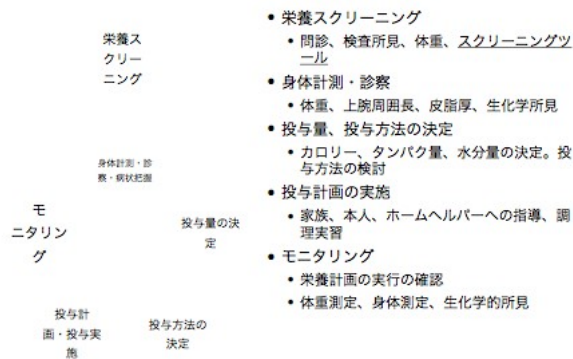
栄養アセスメント



栄養アセスメント



栄養アセスメント



認知症患者さまの例

- 79歳女性 脳血管性痴呆 MMSE 0点
- 平成10年、在宅支援センターより褥瘡処置の依頼で訪問診療開始
- 経口摂取量 300Cal
- 身長148cm 体重28kg
- 栄養士介入、ホームヘルパー導入により経口摂取量は1100まで上昇
- 平成14年冬より、再び摂取量低下

痩せてしまった

- 低栄養=PEM 蛋白エネルギー低栄養
- サルコペニア 筋肉減少症
- カヘキシア 悪液質
- マラスムスとクワシオルコル

体重減少1kg
=
7000Kcalの不足

身長・体重を測る

寝たきりの方の身体計測

● 身長の測り方

- 5点法 以下を3回測り平均する
 - 頭頂部から首の付け根
 - 肩～腸骨
 - 腸骨～大転子
 - 大転子～膝関節中央
 - 膝中央～踵(足底)
- 胸骨中央から指先までを2倍する
- 膝高からの推定値を用いる(誤差大)

認知症患者さまの例

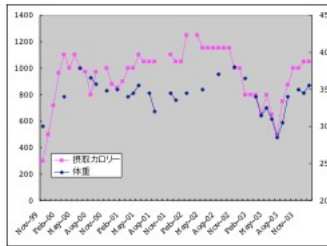
- 79歳女性 脳血管性痴呆 MMSE 0点
- 平成10年、在宅支援センターより褥瘡処置の依頼で訪問診療開始
- 経口摂取量 300Cal
- 身長148cm 体重28kg
- 栄養士介入、ホームヘルパー導入により経口摂取量は1100まで上昇
- 平成14年冬より、再び摂取量低下

何をしたか

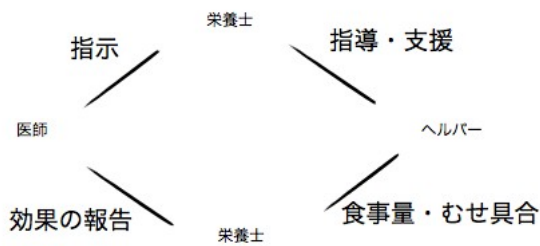
- 栄養士が献立を作成
- 栄養士からヘルパーに嚥下食作成方法の指導、看護師から食事介助法指導
- ヘルパー事業所内での継続的な引き継ぎと、摂取量の把握。
- 栄養士による再評価と献立の変更

経過

- 経口摂取量750Calまで低下。
- 夫は経腸栄養は望まず、経過観察。
- 平成15年7月、夫の希望にて経鼻胃管導入
- 平成19年 永眠
 - 夫より「胃腹にして本当によかった」



多職種での協働



それぞれの役割

- 医師：責任者 指示を出し、責任を負う
- 栄養士：栄養評価・栄養処方 of 立案
- ヘルパー：調理、食事介助などの実行部隊
- 看護師：嚥下機能評価や食事介助法の指導